

古賀市議会議員 子どもたちの夢がかなうまち

森 まき NEWS

2023年7月 vol.01

森まき
Facebook

たくさんのご支援 ありがとうございました。

みなさまからのご支援をいただき、令和5年4月の古賀市議会議員選挙に初当選いたしました **森まき** です。

6月の初議会では、19件の議案や報告があり、たくさんのお意見や質問をさせていただきます。

議会の最終日、重要な議案の採決があり、自分の一票の重さを強く感じました。

今後もみなさまの声を市政へ届けてまいります。

何でも **森まき** に聞かせてください。



6月（6/13～6/30）議会 議案と一般質問

教育支援センター 児童センターを移転

教育支援センター条例の一部を改正する条例と児童館条例の一部を改正する条例を可決しました。

この条例は米多比にある児童館と古賀278番地1にある教育支援センターを青柳町のクロスパルそば旧介護予防センター「りん」跡に移転し併設するものです。

特に、教育支援センターはいろいろな事情から登校することが難しい市内の小・中学校児童・生徒が遊んだり、自習したりと自由に過ごし、自立できるよう支援する子どもたちの居場所です。また、少子化が大きな社会問題となる中、児童センターの役割は大きなものがあります。

こうした点から、新しい施設はこれまで以上に通いやすく、使いやすい施設であること、安全であることが大切な課題と考え、主な利用者である児童生徒や乳幼児を育てる保護者の立場から公共交通充実や安全について質疑しました。

審議の結果、移転することになりましたが、本施設の目的が十分に発揮できるよう今後も見守り、提案したいと思います。



移転予定地：青柳町旧介護予防センター「りん」

補正予算・物価高騰に5億円

コロナ感染症や電気料金・物価高騰への対策として自治会・子育て世代・事業者等へ支援の補正予算を編成しました。



小中学校などへ給食費補助

物価高騰に子育て世帯の支援として、小中学校・保育所の給食費値上げを抑制するために補助を行い、現行給食費を維持します。

福祉施設へ電気料金等を支援

電気・ガス・車両燃料費などの高騰に保育所・市指定介護サービス・福祉サービスを提供する事業所に支援金を支給します。

自治会電気料金へ支援など

電気料金高騰に直面する自治会へ、自治会が管理する防犯灯の電気料金・防犯灯のLED化、地域公民館照明のLED化の補助を行います。

省エネ機器導入に補助

市内事業者の省エネ機器導入を促進し、導入費用の3分の2（上限50万円）の補助をします。



森まきの一般質問

子どもたちにとって「遊び」は生活そのものであり、遊びを通して社会性や体力や身体能力を高めることができ、「遊び」は子どもの成長・発達にとっても重要な役割をもっていることから、**子どもたちが健康を育む公園**について質問しました。

森 子どもたちの遊びは心身の発達にどのような効果があると認識されていますか。

森 子どもたちが利用する公園の整備に、どのような課題があり、その課題に対する検討はされていますか。

森 公園などの整備に対する子どもたちの意見はどのように収集し、政策や施策に反映されますか。

森 子どもたちの遊び場の安全や関係団体を支える環境づくりはどのように考えていますか。

答え 子どもたちが健康で幸福な成長を遂げるために不可欠で、子どもの心身の発達に重要な役割を果たすと認識している。

答え 子どもたちの安全確保も課題、経年による劣化、老朽化が課題になっている。修繕・更新。撤去などの対応を検討している。

答え 子どもたちの意見については、安全確保を大前提に地域の中で要望として取りまとめる方法が最善と思う。

答え 地域の協力を得ながら関係団体を支える環境づくりを行う。

森 古賀市にも小学生以上を対象に千鳥が池公園で行われているプレーパークの他、乳幼児を対象にしたプレーパークもあります。

プレーパークは子どもたちが、安全に、しかし、あらかじめ設けられた設備や遊びのプランに縛られず、自分たちのアイデアとスタイルで自由に変更も加えることができ、発見や創造する喜びを加えて楽しむことができるものです。

子どもたちが歩いて行ける校区内にまず1つ、こうした機能を持った公園を考えて欲しいと思います。市長いかがですか？また、私のアンケートにも「大人がいないと怖い」という意見があり、大人からも一番多い声でもありました。こうしたことに応える『放課後広場』のような見守る人(プレーワーカー)の養成や配置、また見守る人への見守り料などの経済的支援なども考えてはいかがでしょうか。

森 元気な子どもたちの夢が広がる、古賀オリジナルの公園を想像し、進めて頂きたいと思うが、いかがでしょうか？

答え プレーパークが沢山あるという事は体験や運動という観点からも大事だと認識している。

福岡県も専門性のある見守る人(プレーワーカー)の育成の重要性を認識し検討しており、古賀市としても注視している。



答え 子どもたちの体験を重視した子育て支援活動を活動がしやすいように公としてしっかりと連携していくことが他のまちにはない古賀市独自の外遊び体験活動の創造にもなる。そうした視点から大切にしていって行く。

プレーパークとは？

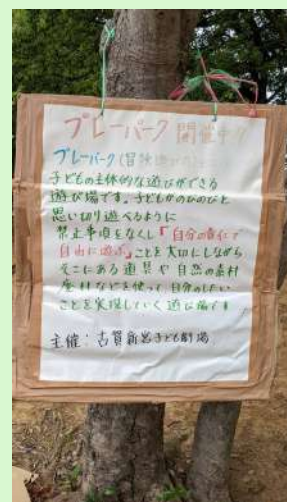
従来の公園と違い、あらかじめ設けられた設備や遊びのプランに縛られず、子どもたちが「やってみたい」ということを存分にやることのできる屋外の遊び場です。いつ来ても、いつ帰っても良い時間の中で、火や水や木や土といった自然豊かな屋外環境で、乳児から高齢者までたくさんの人が交流する場です。子どもたちはそこで思いっきり身体を動かし、泥にまみれ、仲間と協力し、地域の大人の温かな眼差しに見守られながら、遊び育っていきます。

プレーパークにはプレーワーカーと呼ばれるスタッフがいて、子どもたちを見守っています。プレーワーカーは、【子どもが自由に遊べる場をつくる支援や見守りをする人】で、例えば、子どもがワクワクするような遊び場をデザインしたり、遊びに来る子どもの保護者などを巻き込んで遊具をつくったり、時には子どもたちが親や先生に言えないことを話せる相談相手となる人です。

こうした遊びの場は、災害を経験した熊本や朝倉地区では防災対策の1つとしても見直されています。

さらに、地域のコミュニティの強化にも繋がり、大人の目があることで子どもたちへの声かけや気づきができ、貧困対策やネグレクトの発見も期待できます。

福岡県内では26か所開設され、近隣では2007年に宗像市で、「まちじゅうを子どもの遊び場に！」をモットーに始まり、2012年4月『宗像市子ども基本条例』が施行されたことを受け、市と協働で活動しています。



弱視などの早期発見に！

令和5年度から3歳児健康診査時に視覚検査の屈折検査機器を導入しました。

弱視などの異常を早期発見し、適切な治療につなげるため、視覚検査体制を強化します。

傍聴しやすい議会へ

誰もが入りやすい傍聴席を！
ということで、子連れでも傍聴できるように、親子傍聴席やベビーベッドの設置の検討を要望しました。

受付窓口をもっと増やして利用しやすくなるよう働きかけます。

70歳おでかけバス

古賀市在住の70歳以上の方は、西鉄バス古賀市内線・コガバスを運賃100円で利用できます。利用には古賀市役所で事前の登録が必要です。

HUGっこ『たまりんば』

子ども食堂

毎週水曜日 17:00～

(小学生以上の子どもたち)

千鳥苑にて

ただし※最終水曜日は下米多比公民館のみです
ボランティアスタッフが子どもたちとの会話やふれあいを大切に見守る素敵な空間です。

子どもたちも自分でできることは率先してお手伝いしています。

食材や資金の支援も歓迎です。



「たまりんば」
公式アカウント



森まきとのおしゃべり会

8月19日(土) 13:30～

リーパスプラザ古賀305にて

どなたでも参加できます。

予約なし・子どもさん連れOK!

皆でたくさんお話ししましょう。

森まき

Facebook



8月は祈りの月、平和を想うとき・・・

核兵器禁止と 廃絶を訴えよう

広島・長崎への原爆投下から78年、被爆者は高齢化し被ばく体験の風化が懸念されています。

ロシアのウクライナ侵攻で「核の使用」が現実になる可能性も出ています。

「核兵器の廃絶」「核も戦争もない平和な21世紀へ」声をあげましょう。

KASUYA

平和のつどい2023

のお知らせ

日時：8月5日(土) 13:00～

場所：リーパスプラザ古賀大ホール

たくさんのご参加お待ちしております。



原水禁粕宗地区

平和行進

日時：8月1日(火) 14:00～

場所：篠栗町役場前

行動：篠栗～糟屋町まで

一歩でも二歩でも一緒に歩きましょう。

この他粕屋・宗像の全自治体に要請を行います。

職場での困りごと悩みごとなど1人で悩まずここへ相談 まずはお電話で。

ふくほくユニオン ☎092-719-1980 (相談無料)